

081

せんそう  
戦争じゆうこくみんしゃ  
自由国民社

工



## 地雷ではなく花をくださいシリーズ

じらいではなくはなをくださいしりーず

表紙:サニーのおねがい 地雷ではなく花をください

文 柳瀬房子 絵 葉祥明

「足をなくしても 手をなくしても こころを失うことがないように 希望をすることがないように」。この本に載っている言葉です。私たちは平和な国に住んでいますが、世界にはまだ紛争や戦争をしている国や、戦争が終わっても地雷の被害に苦しんでいる人々が多くいることをこの本で知りました。カンボジアでは1970年からの長い戦争で、いたるところに地雷が埋められています。地雷で足を失い家族に見捨てられた子や、亡くなってしまった子もいます。自分と同じ世代の人たちが苦しんでいて、無関係ではないなあと思いました。／牧の池中 A.M

かわいい絵と平和への強いメッセージが心に響きます。

082

せんそう  
戦争きんほしゃ  
金の星社

9136



## ガラスのうさぎ

がらすのうさぎ

たかぎとしこ  
作 高木敏子

私たちが体験したことのない東京大空襲。家族のほとんどを戦争で失った主人公の心の叫びと思いが胸に響きます。

083

せんそう  
戦争しんこうししゃ  
新潮社

9136



## 二十四の瞳

にじゅうよのひとみ

つばいさかえ  
作 壱井栄

新米の大石先生と無邪気な生徒たちの人生は、戦争のため過酷なものへ。強く生きる先生に勇気をもらえるはずです。

084

せんそう  
戦争レバ  
ポプラ社

302

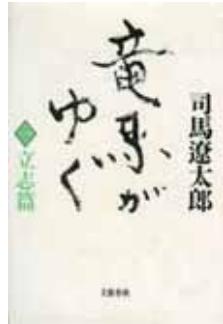


## ぼくの見た戦争—2003年イラク

ぼくのみたせんそう—2003ねんいらく

たかはしくにのり  
厚 高橋邦典 文 高橋邦典

作者は自ら戦争をしていくにでむじゅうだんほうだんのなかしゃしんとせんそうの中、写真を撮り、戦争をなくそうとしています。写真が多くて読みやすい本です。



085

歴史

文藝春秋

9136

## 龍馬がゆくシリーズ

りょうまがゆくしりーず

表紙: 龍馬がゆく1 立志篇

著 司馬遼太郎

この本は坂本龍馬の一生が書かれています。小さいころ龍馬はとても泣き虫だったそうです。強い印象があったので、本当にビックリしました。みんなの知っている勝海舟やペリーも出てきます。とても面白いので、歴史のきらいな人、本が苦手な人でもすらすら読めます。／山田東中 Y.A  
一番すごいと思ったのは、徳川家、最後の將軍に大政奉還させた場面です。長いですが、読み応えがあるので、読んで「すごい」と感じてください。／萩山中 ニッシー

この作品は、幕末が舞台の歴史小説ですが、さわやかな龍馬の生き方と成長をつづった青春小説もあります。読めば、元気な気分になります。

086

歴史

岩波書店

923



## 三国志シリーズ

さんごくしりーず

表紙: 三国志(上)

作 羅貫中 編 小川環樹・武部利男

蜀、吳、魏の三つの国  
が天下をとるために戦いつ  
づけます。日本の歴史が  
好きな人もこの本で中国  
の歴史を知ってください。

087

歴史

PHP研究所

9136

## 信長と秀吉と家康

のぶながとひでよしといえやす

著 池波正太郎

歴史は人によって見  
解が違います。いろん  
な作者の本を読むとた  
くさんのとらえかたがわ  
かるようになります。



088

歴史

PHP研究所

9136

## 小説 細井平洲

一人を育て、善政を扶けた実学の人

しょうせつ ほそいへいしゅう  
ひとをそだて、ぜんせいをたすけたじつがくのひと

著 二宮隆雄

尾張(今の愛知県西部)  
に生まれた平洲は米沢藩  
に招かれ、藩を改革してい  
きます。信頼と友情を訴え、  
感動させられる本です。





089

詩

JULIA出版局

9115

## わたしと小鳥とすずと —金子みすゞ童謡集

わたしとことりとすずと—かねこみすゞどうようしゅう

作 金子みすゞ

いつも見過ごしてしま  
うくらい自然すぎることを  
題材にした詩が集めて  
あります。優しい詩を心  
で感じてみてください。



090

詩

かど かわ しょてん  
角川書店

9115

## そしてまた波音

そしてまたなみおと

作 銀色夏生

自分の中の暗い部分  
が言葉一つ一つで柔らか  
くなっています。読後は  
すっきりして優しい気持ち  
が生まれると思います。



銀色夏生さんの作品は、うまくいかないつらさやどうしたらいいかわからない不安を、やさしく表現しています。中学生になり、不安定な気持ちになることが多いと思います。でもことばにしてさだされることで、まったく同じ内容ではなくても、自分の悩みに気付いたり、心が落ち着いたりすることもあります。

一方の金子みすゞさんの作品は、身のまわりの本当にささいなことをことばにおこした内容です。私たちがいかに、日々多くのものごとや気持ちを見過ごしているかということに気付かされるものもあります。

伝えたいことを伝えるために詩人によって選りすぐられたことばは、とてもきれいなものです。また様々な表現技法を使っていて、現実にはありえないのになぜか気持ちにぴったりとあてはまってしまう、なんてこともあります。文学作品の中でも詩は特に、個人の感性によって「好き」な作品が変わってくるものです。できるだけ多くの作品にふれて、ぜひ自分の好きな詩を見つけてください。



091

どうぶつ  
動物ぶんげいしゅんじゅう  
文藝春秋

9136

## 犬と私の10の約束

いぬとわたしの10のやくそく

かわ ぐち はれ  
作 川口晴

犬は楽しいときも悲しいときもずっと一緒にいてくれます。だから人間は話しかけたり、頼ったりすることができます。でも、犬は言葉を話せません。もし犬が人間の言葉を話すことができたら、どんなことを願うのでしょうか。「私と気長につきあってください」その願いは私たちにとって、小さくてささいなことかもしれません。でも犬にとっては大切なことです。犬について考えたい人にはオススメです。／山田東中 R.S

あと九個の約束はどんな内容でしょうか。気になる人はぜひ読んでみましょう。

092

どうぶつ  
動物

ペリカン社

480



## 動物飼育係・ イルカの調教師になるには

どうぶつしついくがかり・いるかのちょうきょうしになるには

いの うえ  
著 井上こみち

動物飼育係・イルカの調教師になりたくない人にもおすすめです。なぜなら、仕事のウラ側を知ることができるからです。ショーをする前に何をするのか、どうやったらあそこまで動物たちに信頼されるのだろうとか、疑問に思ったことや知りたいことが載っています。／高杉中 イルカ大好きっ子

みずか い し こと ば つた どう ぶつ せ わ し ごと たい へん  
自らの意志を言葉で伝えることができない動物たちの世話をする仕事は大変ですよね。このシリーズは「なるにはBOOKS」として約140点刊行され、ほとんどの職業を網羅しています。



093

どうぶつ  
動物あすなろ書房  
shoubou

933

## ハートランド物語シリーズ

はーとらんどものがたりしりーず

表紙:15歳の夏

作 ローレン・ブルック 訳 勝浦美寿

家族と支え合って、  
馬を愛する女の子がどのように変わっていくのか、とても感動的で温かいお話です。



094

どうぶつ  
動物しょうがくかん  
小学館

9136

## マリと子犬の物語

まりとこいぬのものがたり

作 藤田杏一

家族と、家族のように大切にされてきた犬との絆の深さを感じました。命、家族の大切さをもう一度考えさせられます。



095

どうぶつ  
動物こうだんしゃく  
講談社

9136

もういちど宙へ—沖縄美ら海水族館  
人工尾びれをつけたイルカ フジの物語もういちどそらへ—おきなわちゅらうみすいぞくかん  
じんこうおびれをつけたいるか ふじのものがたり

著 岩貞るみこ

病気で尾びれが壊死してしまうイルカに捧げる、獣医・飼育員の気持ちにとても感動し、ラストは泣けるぐらいです。

どうぶつ  
動物選定委員からの  
メッセージ

人間は言葉をもって自らの思いや考え方を伝え合います。しかし、言葉という手段をもっていながらも、自分の思いや考え方を100%相手に正しく伝えることができると信じている人は、多くはないと思います。もどかしい思いをしている人もけっこう多くいるのではないかでしょうか。そのもどかしさが無用のトラブルを招いていることもあるでしょう。

一方で、言葉が通じない動物にいやしを求め、絆を感じる人も多くいます。これは、人と人が関わり合うということには、言葉以上に大事なことがあることを示しているのだと思います。動物について書いてある本にはコミュニケーションをとるときにおいて言葉よりも大切なことはどんなことかが書かれています。実際に読んで感じ取って下さい。そして、より多くの人が、人と安心できる関係を築けることを願っています。